

1. 海上保安の日祝賀会、殉職者追悼式



殉職者追悼式の様子



参列者による黙祷



祝賀会の様子



祝賀会の様子

5月11日、海上保安庁海洋情報部（東京都江東区）において殉職者追悼式が行われ、今年は鈴木久泰海上保安庁長官をはじめとする当庁幹部に加え、東日本大震災により亡くなった職員の家族4名も参列され、黙祷、献花が行われました。

また、夕刻には海上保安の日祝賀会が開催され、前田武志国土交通大臣をはじめ、多くの関係機関の方々に出席していただきました。

2. 第2回アジア海上保安初級幹部研修開講 ～ベトナムの研修生が初参加～



研修生集合写真(開講式)

5月7日、海上保安大学校（広島県呉市）で「第2回アジア海上保安初級幹部研修」の開講式が行われました。この研修は、アジア諸国の海上保安機関の人材育成のため、海上保安庁と日本財団及び財団法人海上保安協会が協力して昨年度から実施されています。本年は新たにベトナムを加え、5カ国計9名の研修生が、講義や各地の海上保安関連施設での業務見学などを通じ、来年3月まで海上保安業務に関する能力の向上を図ります。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3
03-3591-6361（代表）
（編集・企画）海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

～自己救命策 3つの基本～



3. ゴールデンウィークマリンレジャー安全推進活動実施



プレジャーボート乗船者への指導の様子



釣り人への指導の様子



金沢海上保安部での出動式の様子



リーフレット配布の様子

海上保安庁では、4月28日から5月6日までの間、ゴールデンウィークマリンレジャー安全推進活動期間として、全国各地において、マリーナ等への巡回や訪船指導を実施し、プレジャーボート乗船者等に見張りの励行など海難防止を呼びかけました。また、リーフレットを配布し、ライフジャケットの着用、携帯電話等の連絡体制の確保、緊急通報番号118番の「自己救命策3つの基本」について、周知・啓発を行いました。

4. 練習船「こじま」 97日におよぶ遠洋航海へ出港



遠洋航海へ出港の様子

5月7日、海上保安大学校（広島県呉市）の練習船「こじま」が実習生41名を乗せ総航程約47,000キロメートルに及ぶ世界一周の遠洋航海に出発しました。この遠洋航海は船艇初級幹部として必要な知識・技能の習得、訓練を通じたリーダーシップの練成、関係機関との交流を通じた国際感覚育成を目的としており、出港後はホノルル、ボルネオ、イスタンブール、シンガポールへ寄港し、8月11日に呉へ帰港します。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3
03-3591-6361 (代表)
(編集・企画) 海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

海の「もしも」は**118番**

